

教職員の勤務状況等調査結果【令和5年11月のまとめ】

令和6年1月 群馬県教育委員会 学校人事課管理係

毎月の勤務状況等調査に御協力いただきありがとうございます。令和5年11月分の勤務状況等調査の集約結果を以下の通り報告いたします。3学期が始まり、1年間のまとめの時期となりますが、引き続き教職員の働き方改革への御理解、御協力をお願いいたします。

L 令和5年11月の状況について

■令和4年11月との比較では、時間外在校等時間45時間以下の方の割合がすべての校種で(特に小中学校では顕著に)増加しております。文化祭、音楽祭など行事等で忙しい11月ではありますが、45時間以下の方が大きく増えていることは、各学校、教育委員会、それぞれの立場からの在校等時間縮減への御理解・御協力の賜物と考えられます。ありがとうございます。

在校等時間の管理は、PC起動時間の測定やタイムカードなど、客観的な方法によるものとされておりますが、除外時間の申告等、一人一人の先生に手入力していただくなくてはならない部分もあります。お手数をお掛けしますが、引き続き御協力をお願いいたします。

		45H以下	80H超
小学校	R4年11月	74.4%	1.3%
	R5年11月	81.4%	0.8%
		7.0 pt増	0.5 pt減
中学校	R4年11月	54.0%	7.1%
	R5年11月	59.2%	5.3%
		5.2 pt増	1.8 pt減
高等学校 (中等含む)	R4年11月	75.0%	4.0%
	R5年11月	78.3%	3.5%
		3.3 pt増	0.5 pt減
特別支援 学校	R4年11月	95.2%	0.0%
	R5年11月	96.8%	0.1%
		1.6 pt増	0.1 pt増

♥ 来年度の計画を立てる際の参考に「提言R6」の御活用をお願いいたします

■昨年12月22日に発出された「提言R6」はご覧いただけましたでしょうか。8月に実施された教職員の業務状況等調査の結果などを踏まえ、学校の様々な行事や業務について、調査において「廃止・縮小・ICT化」の回答が多かった業務例、今後更なる「廃止・縮小・ICT化」が期待される業務例などが示されました。

【学校向け提言の例】

「廃止・縮小・ICT化」が進んでいる業務例

- 卒業式などの式典、運動会・体育祭【縮小】
- 定例的な家庭訪問、夏休み中のプール開放【廃止】
- PTA懇親行事、PTA総会・役員会【縮小】
- 保護者アンケート・希望調査【ICT化】 など

今後更なる「廃止・縮小・ICT化」が期待される業務例

- 授業時数(余剰時数の削減)
- 勤務時間外(夜間)の電話対応
- 教材費等の会計業務
- 宿題の管理、テストの実施・採点
- 学級通信などの各種通信の配布、生活ノート、連絡帳のやり取り
- 研修・会議等の精選、オンライン化
- 学校が関わる地域行事への児童生徒引率
- 外部機関からの作品募集の取りまとめ

※今回の提言では、学校向け、教育委員会向けに合わせて保護者・地域・関係団体向けメッセージが発出されています。詳細は下記リンクを参照してください。

教職員の多忙化解消に向けた協議会からの提言R6について
<https://www.pref.gunma.jp/site/kyouiku/621263.html>

提言 R 6

～子どもたちに豊かな学びを届けるために～

学校向け
令和5年12月
教職員の多忙化解消に向けた協議会

学校の業務はそれぞれ意義があり大切なものですが、**教職員がゆとりをもって、自ら学び、子どもたち一人一人としっかり向き合う時間を確保することにより、より豊かな学びを届けることができます。**

県内学校長と抽出校の教職員を対象に行った「教職員の業務状況等調査」では、今年も成果が見られた一方、学校の働き方改革の状況については抽出校の教職員の45%が「進んでいない」「どちらかといえば進んでいない」と回答しており、**教職員が実感できる更なる取組が必要であることも明らかになりました。**各学校においては、この提言を基に、地域や関係者の理解を得ながら学校の実情に合わせた取組を一層進めていただきますようお願いいたします。

令和5年8月実施 教職員の業務状況等調査
抽出校(小・中・高)の教職員(校長(校長)を除く)対象 (1,665名)回答

調査において「廃止・縮小・ICT化」の回答が多かった業務例

■卒業式などの式典(縮小、来賓の精選など)	438
■運動会・体育祭(縮小、簡略化や練習時間の削減など)	391
■定例的な家庭訪問(廃止、縮小、学校での面談に切り替など)	376
■PTA懇親行事(廃止、規模縮小など)	353
■学習指導案(記載内容の重点化や様式の統一など)	339
■夏休み中のプール開放(廃止など)	281
■PTA総会・役員会(縮小、書面による決議など)	271
■夏休み中の水泳指導(廃止、練習日の削減など)	262
■外部機関からの作品募集の取りまとめ(応募先の精選など)	234
■登下校指導(路上での交通指導(場所や回数)の削減など)	229
■学校が関わる地域行事への児童生徒引率(精選など)	226
■マラソン大会(授業としての実施など)	224
■朝礼や朝読書などの晨前活動(校時表の見直しなど)	207
■保護者アンケート・希望調査(フォームの活用など)	438
■児童生徒の出欠連絡(フォーム、アプリ等の活用など)	385
■児童生徒対象のアンケート(フォームの活用など)	328
■学級通信などの各種通信の配布(クラスルーム、メール配信システム等の活用)	168

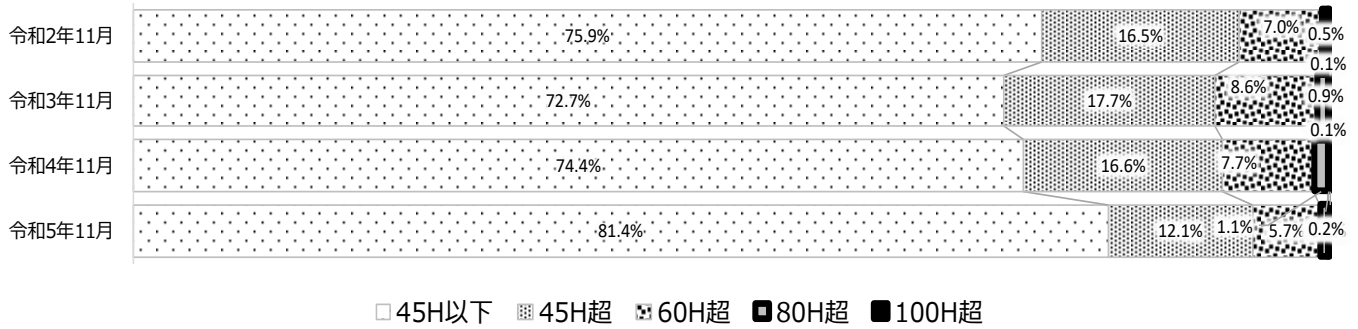
令和5年8月実施 教職員の業務状況等調査(県内の市町村立、公立の全学校対象) (502校)回答
(各業務が調査5年とはことばいでより実施しています)
 ■廃止 ■縮小 ■ICT化
 ■廃止(委託) ■縮小

今後、更なる「廃止・縮小・ICT化」が期待される業務例

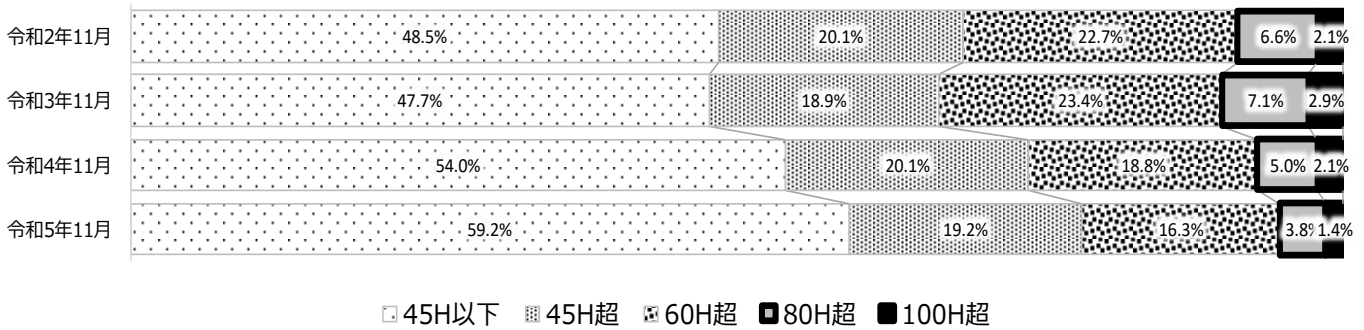
- 授業時数(余剰時数の削減) ※主に義務教育
 年間の授業時数を計算し、余剰となる時数の削減が進んでいます。[令和5年度当初]において標準授業時数を大幅に上回って(年間1,086単位時間以上)いる教育課程を構成していた学校は、令和6年度以降の教育課程編成において、見直しを必要とする学校を、指導体制や教育課程の編成の工夫・改善等により、指導体制に見合った計画とする必要があるとされています。
- 勤務時間外(夜間)の電話対応(留守番電話や音声ガイダンス等の活用)
 緊急性の低い連絡や報告などは留守番電話等の活用で保護者・学校とも都合の良い時間帯での対応ができます。緊急時の連絡体制づくりには教育委員会との連携が重要です。

時間外在校等時間の状況【11月の経年変化】

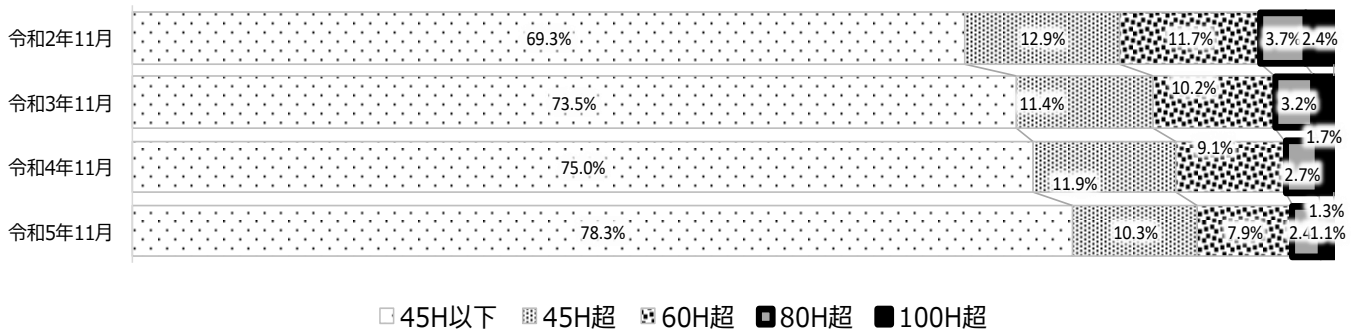
1 小学校の状況



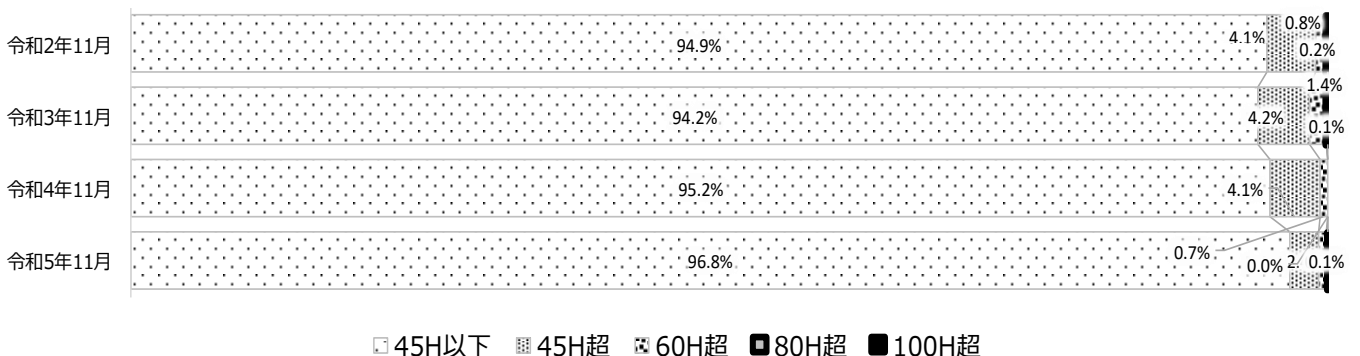
2 中学校の状況（市立の義務教育学校を含む）



3 高等学校の状況（県立・市立の中等教育学校,市立の高校を含む）



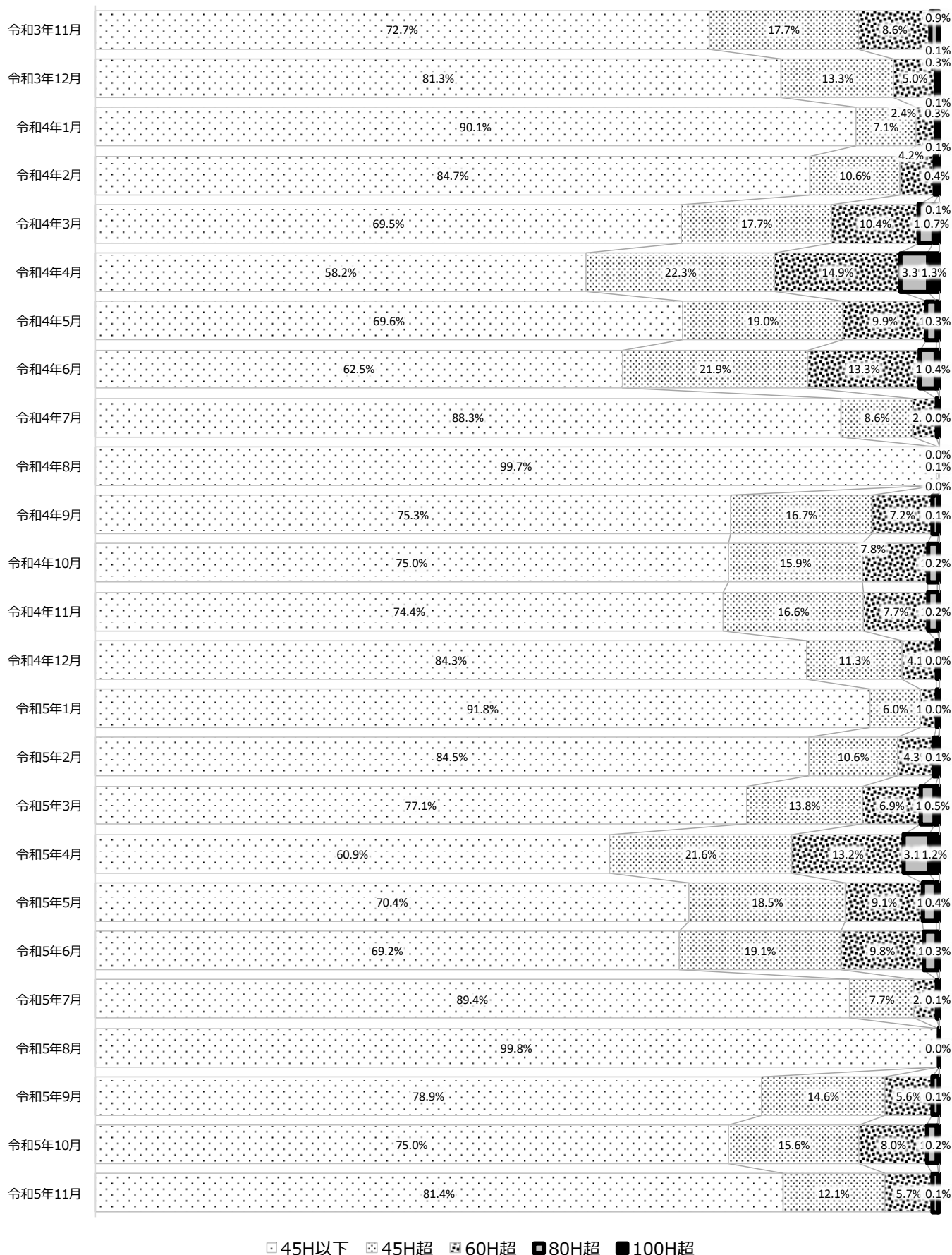
4 特別支援学校の状況（市立の特別支援学校を含む）



時間外在校等時間の状況【令和3年11月～】

[市町村立・県立の全校を対象とした校種別の時間外在校等時間の状況調査]

1 小学校の状況

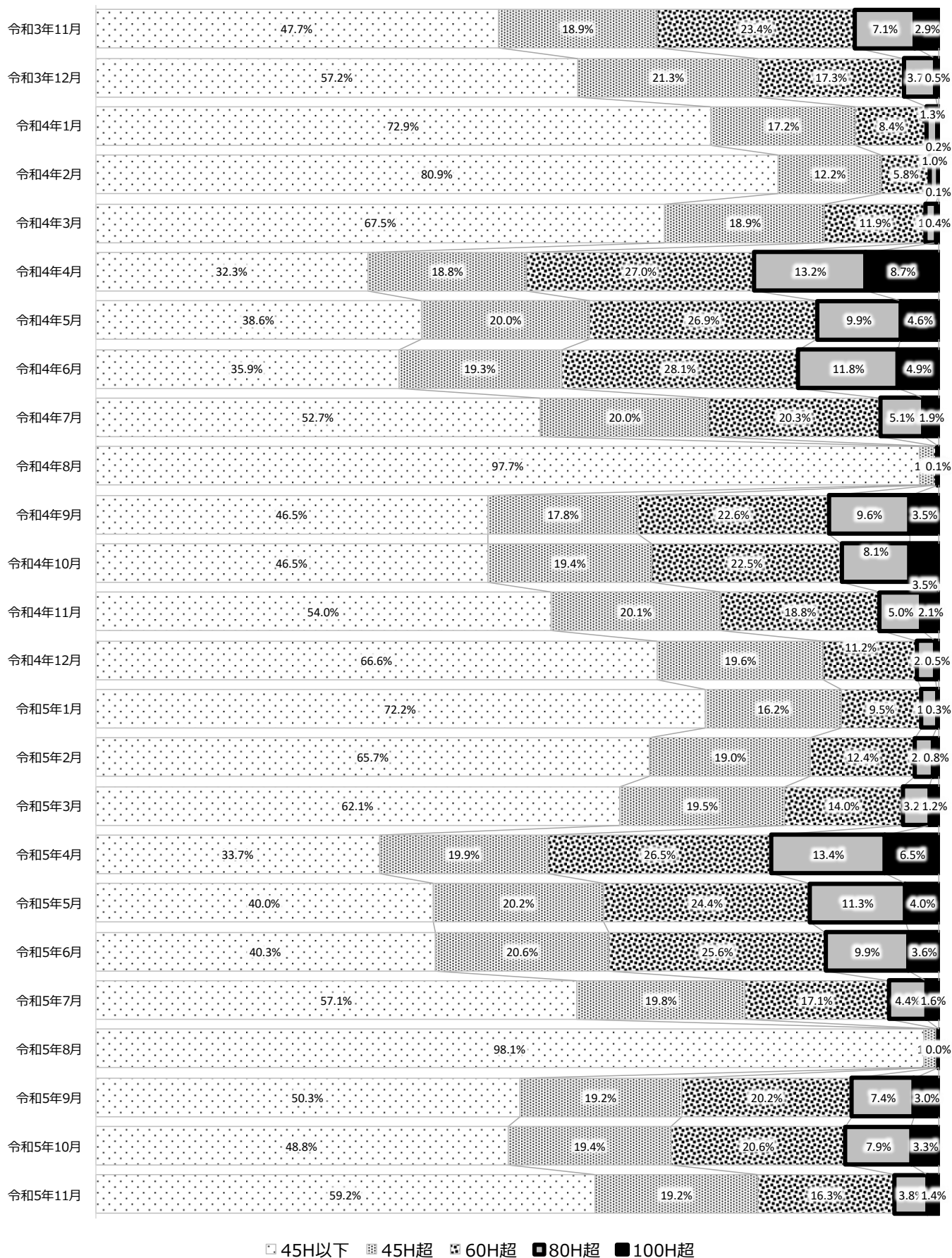


□ 45H以下 ▨ 45H超 ▩ 60H超 ■ 80H超 ■ 100H超

時間外在校等時間の状況【令和3年11月～】

[市町村立・県立の全校を対象とした校種別の時間外在校等時間の状況調査]

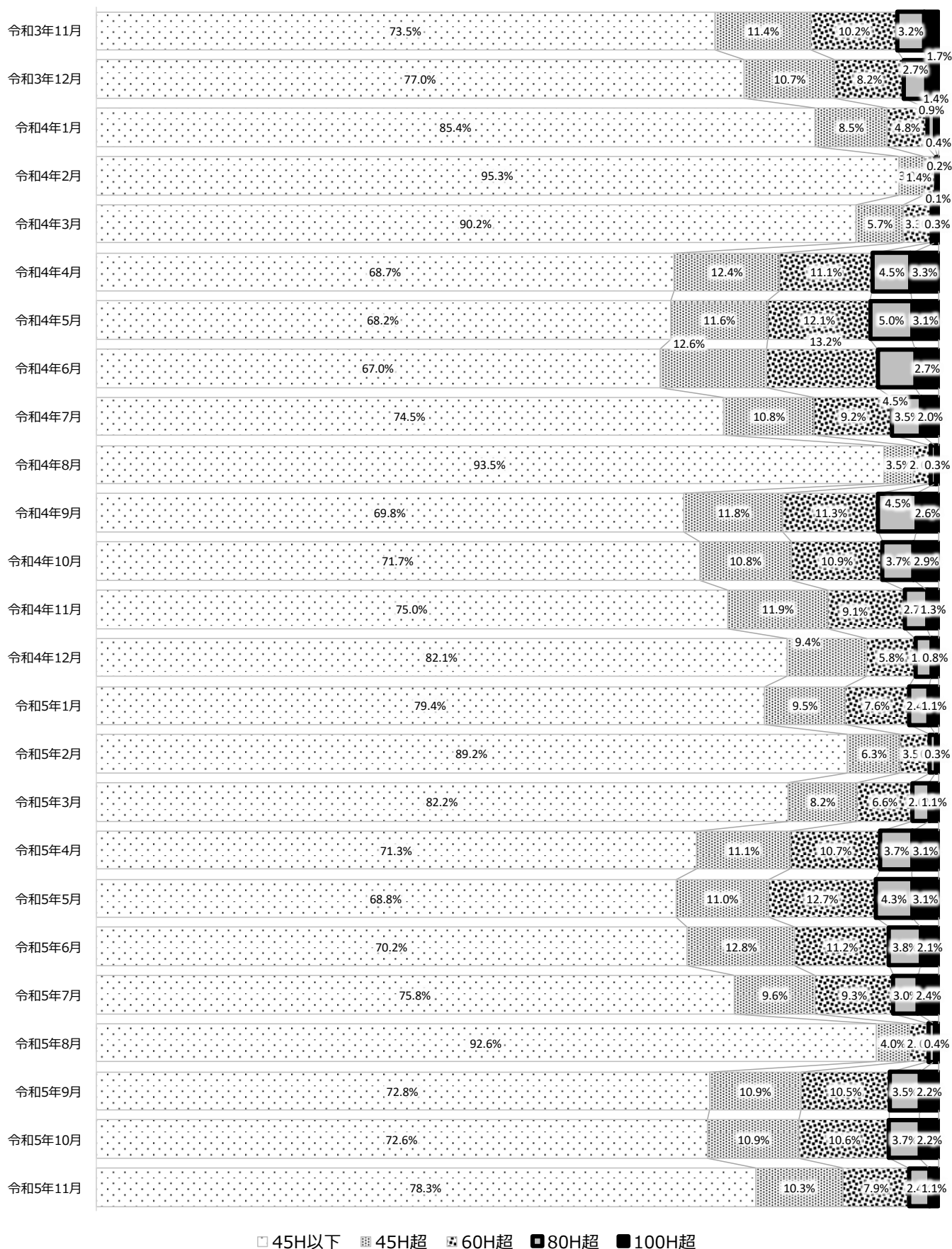
2 中学校の状況（市立の義務教育学校を含む）



時間外在校等時間の状況【令和3年11月～】

[市町村立・県立の全校を対象とした校種別の時間外在校等時間の状況調査]

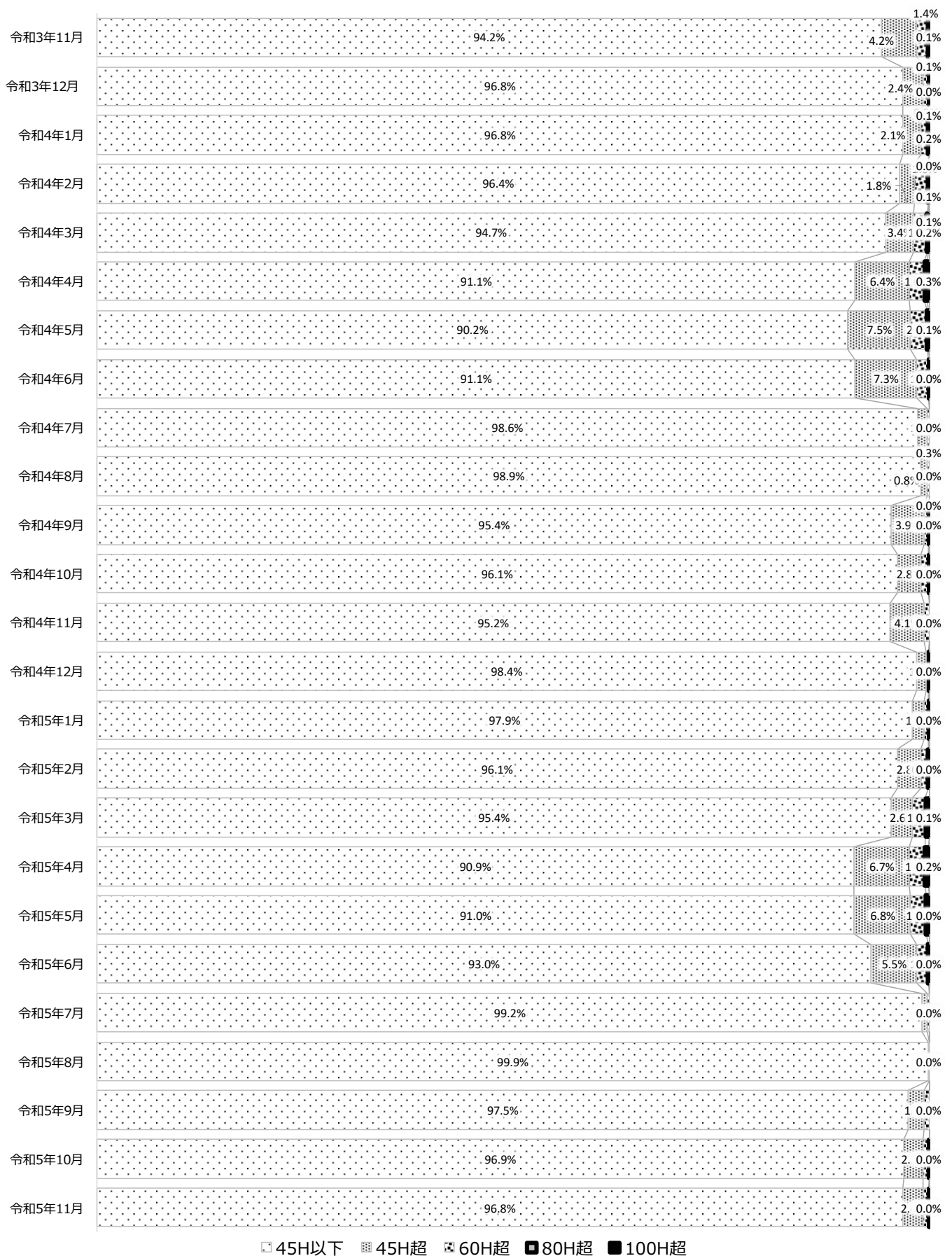
3 高等学校の状況（県立・市立の中等教育学校含む）



時間外在校等時間の状況【令和3年11月～】

[市町村立・県立の全校を対象とした校種別の時間外在校等時間の状況調査]

4 特別支援学校の状況（市立の特別支援学校を含む）



□ 45H以下 ■ 45H超 ■ 60H超 ■ 80H超 ■ 100H超